世界に学ぶ　～海外原子力事業者との情報交換～

✓ 世界に学ぶ安全性向上活動として、米国やフランス、スペイン、韓国の原子力事業者と情報交換協定を締結し、経営層や原子力事業本部、原子力発電所の実務者などの各レベルで情報交換を行っています。また、世界原子力発電事業者協会（ＷＡＮＯ）などへ参画し、最新の海外知見を速やかに入手し、安全性向上対策の検討を行っています。ＷＡＮＯでは、原子力発電事業者同士が世界最高水準の活動に照らした相互評価（ピアレビュー）を行っており、当社は、その結果を積極的に活用し、確実かつ効果的な改善につなげています。

海外の原子力事業者	情報交換 (2025年度)	主なテーマ
デュークエナジー社 〔米国〕	1回	✓ ケーブルの安全性向上
フランス電力株式会社 （EDF） 〔フランス〕	6回	✓ 炉内構造物等機器取り替え工事 ✓ 女性活躍に向けた取組み ✓ 運転員のリーダーシップ、スキルマネジメントおよび設備信頼性 ✓ 原子炉緊急停止時のリスク対応、定期検査時の保守・運用 ✓ パフォーマンス改善、地域共生、運転中保全 ✓ 従業員のエンゲージメント向上に関する取組み
イベルドローラ原子力 発電株式会社 〔スペイン〕	1回	✓ 使用済燃料対策の状況 ✓ 運転経験の管理方法 ✓ 炉内構造物等機器取り替え工事 ✓ 女性活躍に向けた取組み
韓国水力原子力発電会社 （KHNP） 〔韓国〕	3回	✓ 使用済燃料対策の状況 ✓ 停止期間中のシステム停止状況、開始時の水質管理戦略 ✓ 緊急時対応に関する枠組み ✓ 運転員の教育・訓練・人材育成 ✓ 女性活躍に向けた取組み ✓ 運転管理に関するDXの取組み